

# シカ等による森林被害緊急対策事業（拡充）

【令和6年度予算概算決定額 109,056（109,056）千円】  
（令和5年度補正予算額 99,700千円）

## ＜対策のポイント＞

森林における効果的なシカ捕獲の推進のため、**林業関係者等のシカ捕獲への参画促進**や**先進技術による調査等を支援**するとともに、**再造林時の効果的な防護資材の活用方法等を検証**します。また、国有林野内のシカ被害が深刻な**奥地天然林**などにおいて**国土保全のためのシカ捕獲**を実施します。

## ＜事業目標＞

鳥獣害防止森林区域を設定した市町村のうち、シカ被害発生面積が減少した市町村の割合〔対前年度以上〕

## ＜事業の内容＞

### 1. シカ等森林被害総合対策

42,459千円

- ① 林業関係者等が猟友会等の捕獲者と連携しながら、組織的にシカ捕獲に参画する体制をモデル的に構築し、横展開を図ります。  
ア 捕獲に係る業務フローや安全規定の整備等に対して支援します。  
イ ドローンやGISなどの先進技術を活用した生息状況調査等を支援します。  
上記ア、イの実施について、  
ウ 専門家の派遣やアドバイス、講習会等による**伴走支援**を実施します。
- ② 複数市町村にまたがる森林で、都道府県が行うシカの**広域捕獲戦術の策定等**を支援します。
- ③ 再造林時の鳥獣被害を効果的に防護するための**資材の適切な活用方法や維持・管理コスト等の検証**を実施します。

### 2. 国土保全のためのシカ捕獲事業

66,597千円

森林の持つ国土保全機能の維持増進を図るため、**国有林野内の奥地天然林や複数の都府県にまたがる地域において広域的かつ効果的なシカ捕獲**を実施します。  
また、周辺市町村と連携（協定方式）し、LPWA等を活用した効率的かつ効果的な捕獲及び捕獲個体の処理体制を構築します。

## ＜事業の流れ＞



## ＜事業イメージ＞

### 〔1. シカ等森林被害総合対策〕

#### ①事業

✓ 林業関係者等と猟友会等の捕獲者の連携体制を構築するため、捕獲に係る業務フローの整備、作業に必要な安全規定の整備等を支援します。  
(3地域程度でモデル的に実施)

✓ 伴走支援  
・専門家派遣  
・アドバイス  
・講習会実施  
・ノウハウ収集・整理

全国へ横展開

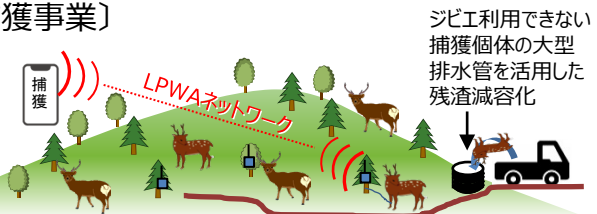
✓ 林業関係者等が先進技術を活用したシカ生息状況調査、わな見回り等の役割を担う姿を実現します。

上記のほか、②都道府県が行う広域的な捕獲を推進する取組等への支援、  
③適切な防護柵設置等による鳥獣被害リスクを軽減させる手法等の検証を実施します。

地域において連携

### 〔2. 国土保全のためのシカ捕獲事業〕

➤ 国有林野内の奥地天然林等で、周辺市町村と連携してLPWAネットワークや捕獲個体の処理体制を構築し、広域的かつ効果的なシカ捕獲を実施します。



【お問い合わせ先】 林野庁研究指導課 (03-3502-1063)  
経営企画課 (03-6744-2321)